

ふくちやまし

議会だより

2020
2



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和2年2月発行 No.125



市議会ホームページの
アクセスはこちらから



■関連記事…P20「元気で福知山！」で紹介しています

議会報告会を開催します

開催日 令和2年2月17日(月)

時間 午後7時から
および 成和地域公民館(成和コミセン)
場所 (拝師) 2階大会議室

開催日 令和2年2月18日(火)

時間 午後7時から
および 大正文化センター(東堀) 2階会議室
場所

※地域の課題について意見交換を行います。事前の申し込みは不要です。ぜひご来場ください。

市民の皆さんからの請願審査

..... 5

ここが聞きたい！一般質問
各会派から20議員が質問に登壇

..... 7～17

元気で福知山！

認知症を支えよう！一緒に走ろう！

「RUN伴福知山」..... 20

多年にわたり本市の発展に尽力 谷垣禎一さんを名誉市民に！

福知山鉄道館ポッポランド(仮称)整備・管理運営のための寄附、 オリンピック聖火リレーの実施経費などを可決

12月2日から12月24日までの23日間にわたって12月定例会を開催しました。

この定例会では、多年にわたり本市の生活基盤の整備に尽力され、財務大臣・国土交通大臣・法務大臣などを歴任された谷垣禎一さん(たにがきさだかず)を名誉市民として顕彰する関連議案、また現在休館中の福知山鉄道館ポッポランド(仮称)の整備および管理運営に充ててほしいと申し出があった浅田章介さん(あさだあきよし)からの2億円の負担付き寄附の採納、5月26日に市内を通るオリンピックの聖火リレー実施経費、大江町河守の内水対策事業と人事議案などを含めた29議案が市長から提案されました。12月24日には議員提案の条例の一部改正と意見書を合わせて、全31議案が原案どおり可決・同意されました。

また、一般質問は、11日・13日の3日間で行われ、20人の議員が質問を行いました。(質問内容はP7・17をご覧ください。)

請願は、8件が提出され、「教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願」の1件が採択となりました。(内容はP5をご覧ください。)

12月定例会で決まった主な案件

令和元年度一般会計および特別会計の補正予算

(万円未満切捨)

- ◇地方債繰上償還金(財源対策基金を財源として地方債の繰上償還) 1億5000万円
- ◇内水対策事業(大江町河守の調整池に関する用地取得など) 5400万円
- ◇道路改良事業(市道荒木正明寺線、市道荒木神社堀線の舗装改良) 2400万円
- ◇オリンピック聖火リレー事業(令和2年5月26日市内聖火リレー実施経費) 217万円
- ◇人件費補正(給与改定や採用・退職、異動などに伴う人件費の過不足調整) 637万円

令和元年度病院事業会計の補正予算

- ◇診療収入、薬品使用量の増加などによるたな卸資産購入限度額の増額など 5億5562万円

条 例

- ◇市立学校設置条例の一部改正(天津・金谷・佐賀小学校の各統合)
- ◇廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正(産業廃棄物処分費用の改正)
- ◇市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正(期末手当の引き上げ)
- ◇福知山市一般職員の給与に関する条例の一部改正 他4件

その他

- ◇福知山市名誉市民の選定(谷垣禎一さん)
- ◇工事請負契約の変更(川北橋)、財産の無償貸付(旧中六人部小学校の活用)
- ◇負担付き寄附の採納(福知山鉄道館ポッポランド(仮称)の整備・管理運営のための寄附)
- ◇国土強靱化地域計画・水道事業ビジョンの策定

人 事

- ◇固定資産評価審査委員会委員の選任(1人)

議員提出議案

- ◇議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正(期末手当の引き上げ)
- ◇厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書



公債費の将来負担の軽減に向けて 1億5千万円の繰上償還を予算化！

予算審査委員会

谷垣禎一元衆議院議員に

福知山市「名誉市民章」を贈呈



「名誉市民章」イメージ

今回贈呈される「名誉市民章」の形状は。

大きさは直径約3.5cm、重さは約28gで、金やルビーなどが入っている勲章である。

三和荘及び関連施設指定管理料の債務負担行為

これまでと比較して、限度額が増額した要因は。

人件費の増額によるものであり、指定管理料の限度額を、1年目は3179万円、2年目は3076万円と設定して募集を行ったことによる。

修繕に係る費用負担の考え方は。

協定書に基づき、10万円未満の修繕については指定管理者が負担し、それ以上の大規模修繕については市が負担することとなっている。

社会福祉法人等施設整備事業補助金の返還金

市内2法人が、定期巡回・随時対応型訪問介

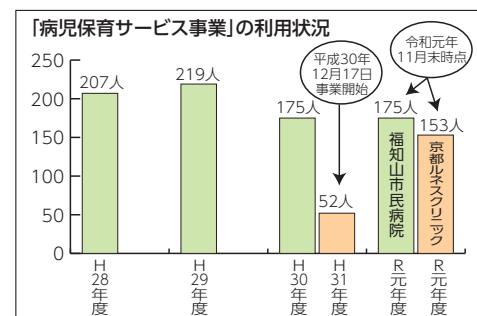
護看護事業の廃止に至った経緯は。

介護人材の不足により、各法人においてこの事業に従事する訪問介護や看護などのスタッフの確保が困難となったため、事業の休止を経て、事業実施の指定期間の終了に伴って廃止となった。

ごみ焼却施設修繕事業

設備改良事業により、約20億円かけて平成25年から4年間改修工事を行ったが、今回の修繕部分はこの中で対応はできなかったのか。

二酸化炭素削減を目標とした国の補助金を活用したため、焼却炉本体の修繕は対象外であり、



電気設備や機械設備を中心に更新工事を行った。焼却炉本体の修繕が必要な部分については毎年計画的に起債を活用しながら修繕を行っている。

病児保育サービス事業
病児保育施設の利用人数の状況は。

今年度11月末までの延べ利用人数の実績は、京都ルネスクリニックでは153人、市立福知山市民病院では175人である。年間の利用状況は、京都ルネスクリニックでは200人を超えることが確実であり、市立福知山市民病院では既に昨年度実績よりも多くなっている。

有路下分団整備事業

新築する詰所の場所の選定理由と、由良川増水時に三河橋が通れなくなった場合の災害対応はどうするのか。

場所の選定については、浸水被害の恐れが少ない由良川右岸側とした。増水時には、現在も右岸側と左岸側に車両を1台ずつ配備し、連携をとりつつ災害対応をしていた。



有路下分団統合詰所新設予定地(大江町二箇)

スマート農林水産業実装チャレンジ事業

この事業の補助採択の基準と対象機器の詳細は。

ITやICTの利用により、収量や作付面積

が増加すること、明確な計画であることが要件である。対象機器については、直進アシスト機能付田植機や食味・収量センサー機能付コンバインのほか、薬剤散布用ドローン、センサーを使ったハウス内の温度管理や土壌管理を行う設備、水田の水管理を行う設備などがある。

12月補正による起債(借金)の繰上償還による今後の公債費の削減見込額

(単位:千円)

	第三セクター等改革推進債	その他の一般会計債	計
令和2年度	▲ 60,000	▲ 295,000	▲ 355,000
令和3年度	▲ 60,000	▲ 160,000	▲ 220,000
令和4年度	▲ 60,000	▲ 33,000	▲ 93,000
合計	▲ 180,000	▲ 488,000	▲ 668,000

(* 百万円未満は切り捨て表示)

審査結果

議第76号、80号まで

賛成多数で可決

議第81号

全員賛成で可決

12月定例会

委員会審査報告

主な議案審査

総務防災委員会

福知山市名誉市民の選定

問 顕彰に向けての進め方は。
答 谷垣禎一氏ご本人に來市
いただいて顕彰の場を持ちた
いが、ご本人のお身体の状態
なども考慮し、相談しながら
進めたい。

名譽市民は何人目か。

答 芦田均氏、谷垣專一氏、
塩見精太郎氏、佐藤太清氏、
下村脩氏に次いで6人目だ。

(全員賛成で可決)

福知山市国土強靱化地域計画の策定

問 地域の公民館などの地区
避難所の耐震化状況は。

答 耐震化は広域避難所の公
共施設などに限ってのもので
あり、地区避難所では耐震化
していないものもある。

(全員賛成で可決)

福知山市印鑑登録及び証明に 関する条例の一部改正

問 「意思能力を有しない
者」との判定はどう行うのか。
答 裁判所において審判され
る。その結果が本市に通知さ
れ、それに基づき対応する。
(全員賛成で可決)

教育厚生委員会

総合福祉会館の会議室利用料 金等の改正について

問 料金収入に係る考え方は。

答 福祉関係団体による減免
利用が多いため料金収入は少
ないが、総合福祉会館の設置
目的からすると、相応と考
えている。一般利用の増加を促
すため料金設定を低くすると
いう考え方もあると思うが、
今回は耐震および改修工事に
伴う会議室の配置変更などを
整理することが目的であり、
現行の利用料と同水準を基本
としている。

(全員賛成で可決)

小学校統合に伴う学校設置条 例の改正について

問 今後の統廃合の予定は。

答 令和2年度までを計画期
間とする現行の市立学校教育
改革推進プログラムに基づい
て、学校の適正規模、適正配
置ならびに教育内容の充実を
進めてきており、令和3年4
月には大江地域内の小学校統
合を予定している。この大江
地域の統合をもって、統廃合
は一定終了する。教育内容の
充実については引き続き検討
していく。(全員賛成で可決)

産業建設委員会

負担付き寄附の採納

問 福知山鉄道館ポッポラン
ド(仮称)の建設に多額の寄
附を受けることは感謝するが、
建設予定地の「福知山城いこ
いの広場ゆらのガーデン」近
接地は水害の対策が必要だが。

答 現在、総合的な治水対策
を実施しており、令和2年度
の出水期までに効果を発現し
床上浸水の心配は軽減される。
施設の浸水リスクは全くな
くなる訳ではないので、対策に
ついては市でしっかりと検討
する。

問 駐車場の確保が必要だが。

(全員賛成で可決)

答 「ゆらのガーデン」の駐
車場は乗用車70台、大型バス
6台分の駐車スペースを確保
している。土日については、
岡ノ三地区にある臨時職員用
の駐車場24台分を活用し、乗
用車は2カ所で94台分確保す
る。満車の場合は、約190
台分の市役所前駐車場や、約
100台分の伯耆丸公園駐車
場を案内する。また、福知山
光秀プロジェクト推進協議会
が民間駐車場を来年1月から
借用する予定である。駐車場
についてはポッポランド(仮
称)建設にあわせて対策を進
めていきたい。

3月定例会の予定(35日間)

2月25日(火)	本会議(施政方針、提案理由説明 (新年度予算))
27日(木)	本会議等(国の緊急対策があれば)
3月4日(水)	本会議(質疑～委員会付託(新年度予算)、追加提案理由の説明(補正予算、 条例等)、代表質問)
5日(木)	本会議(質疑～委員会付託 (補正予算、条例等)、代表質問)
6日(金)	各所管別委員会(条例・その他)
9日(月)	予算審査委員会(補正・新年度予算)
10日(火)	予算審査委員会(補正・新年度予算)
11日(水)	予算審査委員会(補正・新年度予算)
12日(木)	予算審査委員会(補正・新年度予算)
13日(金)	予算審査委員会(補正・新年度予算 (予備日))
19日(木)	予算審査委員会 (新年度予算)(総括質疑)
24日(火)	予算審査委員会(補正・新年度予算 (自由討議・討論・採決))
27日(金)	本会議(委員長報告～採決)
30日(月)	[会期]

※この会議予定は、今後変更になる場合があります。
また、このほかに、全議員協議会などの会議を随時
開催します。

議会からの意見書

12月定例会において1件の意見書を可決しました。(以下要旨のみ掲載)

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

※全文は福知山市議会ホームページをご覧ください。

市民の皆さんからの請願審査

請願第11号・請願第12号 人事院勧告に伴う市役所職員給与増額見送りに関する請願

■請願者／

(請願第11号)

福知山市民オンブズパースン委員会

代表 芦田 幸雄 氏

(請願第12号)

金田 稔 氏 他3名

■請願賛成討論

2本の請願は住民の怒りの声だ …… 荒川 浩司

■請願反対討論

公務員給与は社会保障水準に影響 …… 紀氏百合子

■議決結果／不採択

請願第13号 「すべての遺伝子組み換え食品とゲノム編集食品に表示を求める意見書」提出に関する請願

■請願者／北近畿から日本の食を考える会

水谷 達也 氏 他10名

■請願賛成討論

食の安全を選ぶ権利の保障を …… 吉見 純男

■議決結果／不採択

請願第14号 教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会
(福知山教育ネット) 代表 夜久 弘明 氏

■目的／経済格差や子どもの貧困率が増大する中、「教育のまち福知山」に相応しい学校教育予算を増額し、保護者負担の軽減と学校教育の充実を図ることを求める。

■請願賛成討論

教育環境・充実のため予算増額を …… 金澤 栄子
広く子育て世代への養育の充実を …… 藤本 喜章

■請願反対討論

教育予算は子育て予算加えるべき …… 吉見 茂久

■議決結果／採択

請願第15号 小・中学生の給食費の無償化を求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会

(福知山教育ネット) 代表 夜久 弘明 氏

■請願賛成討論

子育て世代の支援と食育の充実を …… 塩見卯太郎

■請願反対討論

毎年度、大きな予算の捻出が課題 …… 吉見 茂久

■議決結果／不採択

請願第16号 小・中学校の特別教室にエアコン設置を求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会

(福知山教育ネット) 代表 夜久 弘明 氏

■請願賛成討論

異常な猛暑の中で学習環境改善を …… 塩見卯太郎

■請願反対討論

早期に取り組むべきだが財源が課題 …… 吉見 茂久

■議決結果／不採択

請願第17号 公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入しないように求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会

(福知山教育ネット) 代表 夜久 弘明 氏

■請願賛成討論

教職員の命と健康を守るため …… 塩見卯太郎

■請願反対討論

新制度導入であり今後注視すべき …… 吉見 茂久

■議決結果／不採択

請願第18号 「主要農作物種子法に代わる公共品種を守る条例を求める意見書」提出に関する請願

■請願者／北近畿から日本の食を考える会

水谷 達也 氏 他10名

■請願賛成討論

優良種子の確保のために府条例を …… 中村 初代

■議決結果／不採択

請願以外の議案に対する討論

議第76号から議第103号まで(令和元年度一般会計補正予算(第4号)他)

反 対 (議第76号、77号、78号、79号、80号、82号、83号)
住民の反発と協働が得られない 荒川 浩司

反 対 (議第101号)
水道事業の広域化、民営化に反対 中村 初代

市会発議第2号

福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

反 対
財政難の責任は議員にある 荒川 浩司

12月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第81号	令和元年度病院事業会計補正予算（第1号）
議第84号	福知山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
議第85号	福知山市総合福祉会館条例の一部改正
議第86号	福知山市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
議第87号	福知山市立学校設置条例の一部改正
議第88号	福知山鉄道館ポッポランド（仮称）整備事業等浅田基金条例制定
議第89号	福知山市治水記念館条例の一部改正
議第90号	福知山市名誉市民の選定（谷垣 禎一氏）
議第91号	工事請負契約の変更（川北荒木線（川北橋）右岸上部工工事）
議第92号	財産の無償貸付（旧中六人部小学校教室棟・屋内運動場棟の用に供している土地建物）
議第93号	負担付き寄附の採納（福知山鉄道館ポッポランド（仮称）の整備および管理運営費に対する寄付）

議第94号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市総合福祉会館）
議第95号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市小田教育集会所）
議第96号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市金山教育集会所）
議第97号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市三和荘および関連施設）
議第98号	公の施設に係る指定管理者の指定期間の変更（福知山市ファームガーデンやくの）
議第99号	公の施設に係る指定管理者の指定期間の変更（福知山市大江山鬼瓦工房等および大雲記念館等）
議第100号	福知山市国土強靱化地域計画の策定
議第102号	公立大学法人福知山公立大学中期目標の変更
議第103号	福知山市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正
議第104号	固定資産評価審査委員会委員の選任（三好 ゆう氏）

■議員別議案賛否一覧表（賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています）

議案		議決結果	福知山市議会公明党		日本共産党市会議員団				蒼士会		大志の会		福知山未来の会			新政会					無党派				
			大谷洋介	足立伸一	吉見茂久	吉見純男	塩見卯太郎	紀氏百合子	中村初代	金澤栄子	野田勝康	高橋正樹	足立治之	桐村一彦	馬谷明美	森下賢司	田中法男	小松遼太	中嶋守	柴田実	田淵裕二	大槻泰徳	藤本喜章	尾嶋厚美	荒川浩司
議第76号	令和元年度一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第77号	令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第78号	令和元年度農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第79号	令和元年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第80号	令和元年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第82号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第83号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第101号	福知山市水道事業ビジョンの策定		○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市会発議第2号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市会発議第5号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第11号	人事院勧告に伴う市役所職員給与増額見送りに関する請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
請願第12号	人事院勧告に伴う市役所職員給与増額見送りに関する請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
請願第13号	「すべての遺伝子組み換え食品とゲノム編集食品に表示を求める意見書」提出に関する請願		×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第14号	教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願	採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第15号	小・中学生の給食費の無償化を求める請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
請願第16号	小・中学校の特別教室にエアコン設置を求める請願		×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
請願第17号	公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入しないように求める請願		×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第18号	「主要農作物種子法に代わる公共品種を守る条例を求める意見書」提出に関する請願		×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 ※ 芦田眞弘議員（新政会）は議長職のため表決に加わりません。 所属会派は、12月24日現在

ここが聞きたい！ 12月定例会

一般質問

質問議員

各会派から20議員が質問に登壇！

一般質問録画配信中！

一般質問の
録画配信は
こちらから



- | | | |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 蒼士会
高橋 正樹 議員 | 8. 蒼士会
野田 勝康 議員 | 15. 新政会
尾嶋 厚美 議員 |
| 2. 大志の会
馬谷 明美 議員 | 9. 新政会
中嶋 守 議員 | 16. 無会派
荒川 浩司 議員 |
| 3. 福知山未来の会
森下 賢司 議員 | 10. 福知山未来の会
小松 遼太 議員 | 17. 日本共産党福知山市会議員団
紀氏百合子 議員 |
| 4. 新政会
柴田 実 議員 | 11. 新政会
田渕 裕二 議員 | 18. 日本共産党福知山市会議員団
金澤 栄子 議員 |
| 5. 福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員 | 12. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員 | 19. 日本共産党福知山市会議員団
塩見卯太郎 議員 |
| 6. 日本共産党福知山市会議員団
中村 初代 議員 | 13. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員 | 20. 新政会
大槻 泰徳 議員 |
| 7. 新政会
藤本 喜章 議員 | 14. 蒼士会
足立 治之 議員 | |

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

Q 駅南口のホテル建設、市の見解は

A 市内消費や税収に大きな経済効果



駅南口のホテル建設予定地

蒼士会
高橋 正樹 議員



問 福知山駅南口に計画されているホテル建設に関して、本年3月、市議会は事業者組合からの請願を採択し、国土交通省に対して意見書を提出したが、その後の展開は。

答 請願は、配慮すべき指針に基づき、JR西日本に指導を求める内容であったが、国交省は、JR西日本は土地を貸すだけでなく、「指針に基づく指導の対象とはならない。」と回答されたと聞いている。

（産業政策部長）

問 市議会としては、国に意見書を提出したことで、一定の役割は果たし、今後のワールドマスター

ズ21の開催や大河ドラマによる観光誘客を見据えて、次のステージを考えることも必要かと思う。近隣他市の状況と宿泊施設に対する本市の考え方は。

答 宮津市では5階建て93室、京丹波町では、3階建て75室、舞鶴市と綾部市でも計画が進んでおり、積極的な基盤整備が進んでいる。新たなホテルの建設は、雇用の増加、市内消費や税収の増加などの経済効果があり、本市の観光振興や地域活性化に大きく寄与するものと考えている。

（市長・産業政策部長）

その他の質問

- 福知山市における持続可能な地域の実現のためのSDGsの考え方について
- 消防団員実数と条例定員とのかけ離れた状況に対し、是正の進捗状況について

※配慮すべき指針：国土交通省より平成13年11月7日付け公表されたもので、JR西日本が民営化の際に、新会社が営む事業と同種の事業を営む中小企業者の経済活動を不当に妨げ、またはその利益を不当に侵害することのないように配慮するという内容。

Q 大江地域の活性化については

A 雲海、どぶろくなどの資源の活用



北広島町 旭神楽団 大江公演

大志の会

馬谷 明美 議員



問 大江山ブランドを生かした特産品の振興にどのように取り組むのか。

答 幻想的な雲海、鬼伝説、元伊勢三社など観光資源が多数あり、饅頭などのスイーツ「福知山のエエもん」に認定された農産物、伝統工芸の丹後和紙など多様な特産品が生産されている。また、ふるさと納税の返礼品でも取り扱っているものもあり、引き続き大江地域をはじめとする市の特産品や魅力の発信に努めていきたい。（市長）

問 地域特産品「どぶろく」の振興として、商談

会の幹旋、また「全国どぶろく研究大会」の誘致など市の支援は。

答 大江地域では、「どぶろく」を生かした地域おこしを進めるため、「酒呑童子の里大江どぶろく特区」の認定を受け、3者がそれぞれこだわりを持った「どぶろく」を生産販売し、地域PRに貢献されている。全国の生産者が集う「全国どぶろく研究大会」に参加され、出来栄を競うコンテストでは、幾度も受賞され、評価の高い地域特産品となっている。全国ブランドの「どぶろく」の振興のための支援を行いたいと考えている。

その他の質問

- ・ごみ処理と埋立処分場の延命について
- ・旧北丹鉄道の資産活用について

（地域振興部長）

Q 介護人材の確保と定着への策は

A 連絡協議会と連携して取り組む



介護人材募集PRイベントのチラシ

福知山未来の会

森下 賢司 議員



問 介護福祉士育成修学資金制度の利用状況は。

答 平成25年の制度開始以来、9名が利用し、うち7名が市内に就職した。そのうち6名が現在も就業継続中で、うち3名は3年経過して返還免除になった。

問 利用が9名と少ないのはなぜか。

答 高校生の介護分野への進学が少なく、平成30年度の市内高校6校からわずか10人。その多くは京阪神に就職を希望する。

問 介護職に就いても離職が多い理由は。

答 交代勤務、夜勤など身体への負担も大きい。認知症対応やおむつ交換な

ど介護職固有の苦勞もある。給与面の処遇が低い状況なども理由に挙げられる。

問 早期の離職を減らすための策は。

答 処遇改善加算などを利用した給与面の改善、介護現場へのICTや介護ロボット導入による身体的負担の軽減が重要だ。

問 課題点を市と事業者が共有して一緒に改善することはできないか。

答 これまで同様、福知山民間社会福祉施設連絡協議会と意見交換をしながら必要な支援を検討していきたい。（福祉保健部長）

その他の質問

- ・災害復旧における入札執行のあり方は
- ・産業支援センターが中小企業振興にもたらした効果は
- ・事業棚卸しの総括は
- ・観光客急増の一方で、福知山城周辺の駐車場対策は

Q 公立大学を活用した市の施策は

A スマートシティ福知山構想を策定



情報学部開設に向けて改修工事が進む3号館

新公会
柴田 実 議員



問 福知山公立大学では、情報学部の開設の認可が得られたが、その特色は、

答 北近畿地域において、先端情報技術による新しい価値を創造し、豊かな暮らしを実現できる人材育成を目指すとともに、AI・IoT・ビッグデータなどを学び、行政や企業での実践的な実習など、独自の教育・研究を展開する計画である。

(市長)

問 ターを中心に住民・自治体などを対象に、生涯学習に取り組んできた。「知の拠点」としてこれまでの以上にニーズに応えられる地域貢献活動に取り組めるよう支援をしていく。

答 「知の拠点整備構想」に一步前進したと考えるが、本市の発展のために公立大学の知見をどのように活用していくのか。

問 大学の協力のもと、防災・産業・教育など、あらゆる施策で先端情報技術を活用して「スマートシティ構想」を策定し、市民サービスの向上を目指していきたい。

(市長公室長)

その他の質問

- ・災害時における情報発信のあり方等について
- ・食品ロス削減推進の取り組みについて

Q ドッコイセ!bizの活動成果は

A 中小企業の売り上げ増に貢献



相談に全力で向き合う西山センター長

福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員



問 本市のドッコイセ! bizは、市民交流プラザにあり、売り上げ増や現状打破を願い、相談者が次々とやってくるというが、どのような方たちか。また、目的は。

答 あらゆる産業分野において起業を志す人や、経営上の課題を抱える中小企業、小規模事業者、農業従事者などのあらゆる課題解決に向けた支援を行うことを目的に、平成30年1月に開設した。

(市長)

問 これまでの相談件数と予約状況はどうか。

答 開設から本年11月末までの1年10カ月で、1823件の相談を受け、もう一度行こうと思っている方が多く、年内の予約はほぼ満杯状態である。

問 西山センター長の運営スタイルはどうか。

答 相談者が持つ潜在的な強みを生かすアドバイスを行うとともに、事業者同士のマッチングを図っている。

問 これからの計画、夢は。

答 センターでの相談をきっかけとして、個々の事業者が成功を積み重ねて中小企業に元気になっていただき、ひいては若い世代の雇用の創出につなげたい。

(産業政策部長)

その他の質問

- ・糖尿病重症化予防について
- ・高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について
- ・地域産業連携表の活用について
- ・持続可能な開発目標(SDGs)に対する福知山市の取り組みについて

Q 地域医療の砦、大江分院の存続を

A 府と連携し、地域医療体制を確保



地域医療の砦、大江分院

日本共産党福知山市議員団

中村 初代 議員



問 大江分院の再編・統合問題に関わる国の方向性について市の考え方は、

答 今回の公表は、過去の限られたデータを基に機械的な分析で行われた。今後の地域医療の推進にとって問題のある公表で極めて遺憾。今後は、医療の実情、将来のニーズを踏まえて、しっかりと府と連携して、地域医療提供体制を確保していきたい。（市長）

問 国は大江分院に急性期医療などの機能の再編を求めている。住民の意思や病院の役割を無視して進める、国の一方的なやり方に市として意見を言うべき。国に対して大江分院の存続のための意見を上げるべきと考えるが。

答 病院存続を決める権限は京都府にある。地域医療構想調整会議の中でしっかりと、市の意見を言っていく。（市長）

問 地域医療を守る本市の考え方はどうか。

答 「ふくちやま医療・介護福祉総合ビジョン」を踏まえ、地域包括支援センターの充実や、健康づくり、介護予防を進めている。今後、地域包括ケアシステムの構築を目指す。（福祉保健部長）

その他の質問

- 国民健康保険料の引き下げについて
- 福知山市の文化の発展のために
- 障害児者が安心して暮らせるために

Q 本市における高齢者福祉の展望は

A 地域包括ケアシステム構築が重要



福知山市介護・福祉就職フェア

新政会

藤本 喜章 議員



問 外国人介護技能実習生への生活支援は。

答 既に外国人介護技能実習生を受け入れている法人からも、住まいの確保の重要性は伺っている。入居希望者が多い住宅については難しいが、そうでない公営住宅については検討できるところである。また、家賃助成など住まいの確保対策について、行政としての支援の必要性や支援内容などの検討も行っていきたい。（福祉保健部長）

問 介護人材確保が困難な状況を踏まえ、本市における高齢者福祉の展望は。

答 介護が必要になって住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくことができる「地域包括ケアシステム」の構築の取組が重要。具体的には、医療・介護の充実・連携や地域包括支援センターのきめ細かい対応や地域福祉の推進などが求められる。また、外国人介護技能実習生を含めた人材の育成・定着・確保の取組、地域での支え合いの仕組みづくりや地域を挙げた介護予防の取組の普及、元気な高齢者が活躍できる仕組みづくりを一体的に進めていきたい。（市長）

その他の質問

- 消防団員確保に向けての取組について

Q 公営住宅をPFIで取り組む理由は

A 建て替えのコスト削減に有効



PFIにより建て替えされるつつじが丘団地

※PFI：民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設などの設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を一体的に行う公共事業の一つの手法である。

その他の質問

・なし

蒼士会
野田 勝康 議員



問 つつじが丘団地と向野団地の今後の建て替えスケジュールは。

答 つつじが丘団地に公営住宅を建設するが、1期と2期に分けて事業を行う。つつじが丘団地の公園に1期工事を行い、当該地の住民に移転をお願いする。その後2期工事を行い、向野団地の方も含めて、移転・統合していく計画である。

問 PFI手法は在来手法と比較してどの程度のコスト削減になるのか。

答 在来工法と比較して約8・3％程度のコスト削減になると予測している。

問 なぜ、PFI手法と在来手法とを比較した場合、コスト削減になるのか。

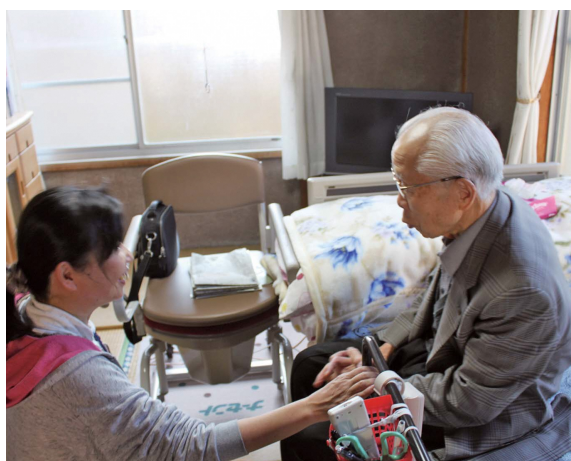
答 工事を財源・設計・建築と言うように分離して民間に任せるとはなく、一体的・総合的に任せることによって、民間活力を生かしコスト削減を行うことが可能となる。

問 高層住宅を建てると空き地ができるが、その活用についてはどのように考えているか。

答 将来的にはその空地の有効活用を検討している。（建設交通部長）

Q 訪問介護職員などの現状と課題は

A 今後も重要な役割を担い取り組む



住み慣れた自宅での暮らしを支えるホームヘルパー

新政会
中嶋 守 議員



問 市内の訪問介護事業所数と訪問介護職員の現状は。

答 市内に15の訪問介護事業所がある。訪問介護職員は、常勤と非常勤合わせて282人となっている。一方で市内の訪問介護利用者は約千人となっており、その多くが朝と夕方の時間帯に集中している。（市長）

問 訪問介護職員の年齢構成の現状は。

答 年齢構成は、30代から50代までが143人で全体の約50％、60代が92人で約33％、70代が47人で約17％であり、60代以上が半数を占めている。

問 地域包括ケアシステムの中枢をなすのは訪問介護職員であると思うが。

答 在宅生活を支える柱の一つと言えるサービスの需要が増えていくと予測される中で、訪問介護職員をはじめとする人材の確保に向けて、取り組んでいきたい。

問 労働環境や処遇改善も必要と思うが。

答 給与面の処遇においては他の職種と比較して低い現状もある。国の対応策である処遇改善加算も活用して進めていく。（福祉保健部長）

その他の質問

- ・小中学校教職員の労働環境について
- ・小中学校施設的环境整備について

Q 他市で進むおむつゴミ袋無料化は

A 要望がないので検討をしていない



減量ができない大量のおむつゴミ

福知山未来の会
小松 遼太 議員



問 以前から舞鶴市で、そして、10月から京丹後市でも実施されている、子育て世代、高齢者支援にもなる「おむつゴミ袋の無料化」について、6月議会でも質問をしたが、その後の具体的な動きは、

答 平成30年度実施の子育てニーズアンケート、子育ての現場で要望はないため検討はしていない。

問 予測できない事態に備えた安全安心の支援充実が大事だが、子育て世代に向けた、日々の生活の中で実感の持てるお徳のある施策は。

答 府内初のLINEを活用した子育て相談サービス、専門職による家庭

訪問など、孤立防止と地域とのつながりに力を入れている。

問 以前質問をした時も反響が大きかった、年間400万円程でできる「おむつゴミ袋無料化」を支援できないなら、民間業者と協力して「ゴミ袋スポンサー制度」などを考えてほしいが、本市として民間事業者と協働した子育て施策は。

答 子育てガイドは広告料で発行し、絵本やファイルも無償提供を受け配布をしている。事業内容もふまえ、連携や協働を検討していく。

（子ども政策監）

その他の質問

- 観光振興の市の考え方について
- *Society（ソサエティ）5.0時代に向けた本市の取り組みについて

Q 台風19号から2カ月、本市課題は

A 市民病院の発電システムを検討中



45年経過している本庁舎非常用発電機

新政会
田淵 裕二 議員



問 台風19号災害で、東日本の各地で650万戸もの大規模停電が発生し、多くの行政機関で電子機器が機能しなくなり、災害確認や情報伝達が滞り、救援や支援活動に重大な障害が発生した。災害時の電源確保は重要な課題の一つ。本市主要各施設の非常用電源設備の地震・水害対策は。

答 本庁舎地下の発電設備は、耐震改修時に壁の耐震を実施した。消防防災センターは屋上設置、大江支所の発電機は平成16年に2m嵩上げし耐水対策を実施した。市民病院はガスコージェネ設備2基を本館2階に設置し

ている。三和支所・夜久野支所では小型発電機を常備し安全な場所に保管している。

問 本庁舎地下の非常用発電機は、設置後45年が経過しているが、長期化する災害時の長時間連続発電に対応出来るものか。

答 月2回の作動確認および定時点検・法定の検査により連続運転は可能と判断する。

問 災害時非常用電源として電気自動車などの活用計画が経産省から示された。本市の対応について。

答 国の災害時電動車活用計画の動向を注視していきたい。

（市民総務部長）

その他の質問

- 市道の安全な夜間照明対策について
- 中心市街地の空洞化対策について

Q 一次広域避難所の再配置計画は

A 避難所のあり方と関連づけ進める



再配置計画が協議されている川合集落センター

その他の質問

- ・地域協議会の運営に係る次年度の方針等について
- ・農山村地域活性化の取り組みと今後の方向性は
- ・ドローン活用による災害対策の推進を

福知山市議会公明党

吉見 茂久 議員



問 川合集落センターは一次広域避難所に指定されているが、地元が譲渡を受けた場合、避難所の指定や運営はどうなるのか。

答 国では「令和元年台風第19号等による災害からの避難に関するワーキンググループ」が設置された。本市においても、過去の教訓を踏まえ、避難のあり方の検討を行っており、一次広域避難所の地域実情に応じた適切な避難のあり方や避難所の位置づけ、運営などについて、地域としっかり協議、調整を行う必要があると考えており、今後、

調整を進めていきたい。

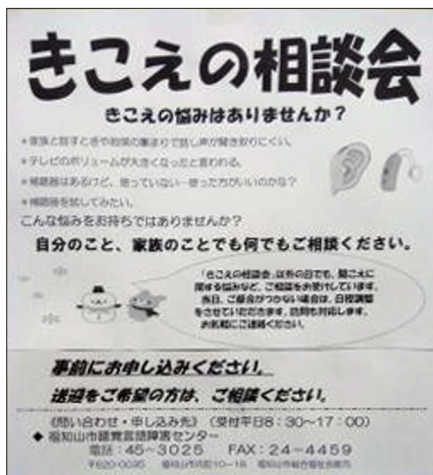
問 施設譲渡についての回答期限の延長や猶予などの考えは。

答 マネジメント計画は、先ほど答弁があった内容と並行して進めているが、一次広域避難所に指定されている集会施設については、譲渡を受けるか否かについて地元から申請をいただく期限を、一義的に令和2年3月31日までと限定するのではなく、地域ごとの避難所のあり方の議論ともリンクしながら、精力的に進めていきたいと考えている。

(産業政策部長)

Q 高齢難聴者への支援制度拡充を

A 「きこえの相談会」案内工夫する



聞こえの相談で適切な対応を

日本共産党福知山市会議員団

吉見 純男 議員



問 加齢性難聴は、年齢以外に特別な原因がなく、一般的には50歳ごろから始まり、その頻度は60歳代前半では3人に1人、75歳以上で7割以上を占めるといわれており、誰にでも起こる。難聴を放置していると認知症になる可能性が高くなるといわれている。市として加齢性難聴者への支援の拡充が必要だが。

答 聞こえに不安のある方を対象に、福知山市聴覚言語相談センターに委託して「きこえの相談会」を各地域で年6回実施している。窓口相談のほか、外出が困難な方には、訪問による相談を

行っている。

問 市民への周知で参加者を増やす取り組みは。

答 現在、広報ふくちやまへの掲載と併せて、市役所の障害者福祉課・高齢者福祉課・健康医療課・子ども政策室および、開催施設にチラシを配布しているが、今後、民生委員・児童委員への周知など、工夫も行いたい。

問 高齢難聴者の補聴器購入に支援をすべきだが。

答 障害者手帳の対象とならない高齢者への補聴器購入補助は、現在考えていないが、国や他市の動向も注視していきたい。

(福祉保健部長)

その他の質問

- ・消費税率5%へ引き下げを国へ意見表明を
- ・農業を基幹産業と位置付けた福知山市の農業振興を問う
- ・有害鳥獣対策

Q 地域おこし協力隊の業務と支援は

A 協力隊と開発品の支援は継続する



蒼士会
足立 治之 議員



「紅の冷和願麵」うまいもん甲子園優勝・
「ふくちやまエエもん」に認定

その他の質問

- ・こども食堂の現状と今後の課題について
- ・教職員の働き方改革について

問 福知山淑徳高等学校とのコラボレーションに成功した、完熟の万願寺とうがらしを利用した「紅の冷和願麵」は、「うまいもん甲子園」で逆転優勝をしている。今後の地域おこし協力隊との連携によるこの商品のバックアップ体制はどうなっているか。

答 この「冷和願麵」は、地元の食材を素材やトッピングに使い開発した「まぜそば」で、今年度の「第8回ご当地絶品うまいもん甲子園」でグランプリである農林水産大臣賞を獲得した作品である。使用している赤麵は、完熟して、もはや市場に出荷できない万願寺とう

がらしを、どうにか活用できないかと、地域おこし協力隊をはじめ、民間の製麺所・高等学校・生産農家・本市のパワーネットの産学農官の連携によりつくられたものである。「冷和願麵」は、昨年度から本市で取り組んでいる福知山のエエもん発掘事業において、福知山淑徳高等学校から「丹波の赤麵」という名前で応募され、認定品の7品目の一つに選定された。今後は、他の認定品と共に京阪神や首都圏でのPRや販路拡大を考え、今後も継続して支援していく考えである。

(市長)

Q 豊富用水の安全管理と避難対策は

A 府と市が連携して対応していく



新政会
尾嶋 厚美 議員



福知山市豊富用水土地改良区

設立：昭和27年7月14日
受益面積：236.7ha

築造後約70年が経ち劣化、府では、機能診断を実施

平成26年度より農村地域防災減災事業として6か年に亘って工事劣化の進んだものを取り替える等実施中で今年度末完成予定

農村地域防災事業の現況

その他の質問

- ・ハザードマップの土砂災害警戒区域の対策・処置について
- ・現在の有害鳥獣対策の成果・問題点について

問 豊富用水の安全管理面の対応は。

答 豪雨などが予想される場合、豊富用水土地改良区の職員が現場に常駐して日常管理を強化するとともに、京都府と本市が連携を図り現場の状況を判断して対応に当たります。

問 豊富用水の決壊が予想される場合の避難の考え方、そして要領は。

答 浸水範囲・避難方法・避難場所・緊急連絡体制などの情報を一枚の地図で示した、ため池ハザードマップに基づき避難を実施する。

問 避難訓練の必要性は。

答 市の防災訓練において豊富用水土地改良区と合同訓練を行い市災害対策本部と現場監視状況などの連絡伝達や情報共有の徹底を図っている。

問 この地域の避難の連絡は何を基準にされているのか。

答 非常時には、豊富用水土地改良区が現場に出向き独自で作成された連絡体制に基づき市の対策本部と連携し、関係自治会で構成される地区担当理事や各地域の各消防団へ連絡を行うこととなっている。

(産業政策部長)

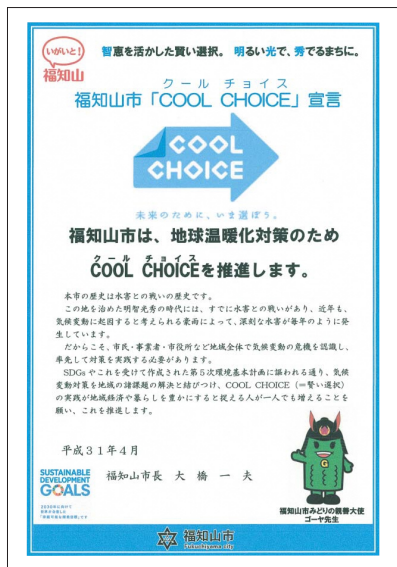
Q 再エネ・省エネ事業の進捗状況は

A 来年度SDGs施策にもつなげる



日本共産党福知山市会議員団

金澤 栄子 議員



4月に行った福知山市クールチョイス宣言
地球変動対策を賢い選択で

問 今年度予算1129万円の事業の中で、省エネ対策「CO₂ポテンシャル診断」などの進捗状況や結果は。

答 環境省の診断制度を活用して、エネルギー使用状況の実態把握をし、今年度中にCO₂削減対策(案)の策定を行い、空調機器など低炭素機器の導入につなげていく。CO₂排出削減啓発については、4月の「クールチョイス宣言」に基づき、市民啓発やLEDシーリングライト普及啓発を行った。(市長)

問 本市・大学・民間など5者で「地域貢献型再生可能エネルギー事業推進可能エネルギー事業推

進に関する協定」が結ばれているが、進んでいるのか。

答 各種事業展開や将来的な方向性について、検討を行っている。

問 来年度の再エネ・省エネ推進事業はどのよう

答 本市が抱える経済問題、社会問題などの解決を目指し、協定をした5者が役割分担を行い、地域貢献型再生可能エネルギー事業を進めるため、段階に応じて連携協力を行い、来年度のSDGs施策につなげる。

(市長)

その他の質問

- ・教職員の長時間労働について
- ・就学援助費制度の基準について
- ・道路の保守管理について

※SDGs(エス・ディー・ジーズ)：2015年の国連サミットで採択された持続可能な開発目標

Q パーム油発電の騒音・臭気対策を

A 事業者に要請し、市も測定する



日本共産党福知山市会議員団

塩見卯太郎 議員



土師新町東地域の騒音・悪臭ストップの横断幕

問 市長は請願の受け止めと現地訪問されたか。

答 請願の採択を受けて誠実に対応する。現地に直近では防音対策工事後に夜間、昼間に出向いた。

問 請願は、騒音・低周波・臭気・ばい煙の測定など4項目の要望があったが、市の取り組みは。

答 市は請願採択後、地元代表と協議し、現状を把握した。11月14日事業者の代表と面会して、請願を説明し、内容について強く要請した。事業者の対策と方針を聞き取

り課題解決について協議した。事業者は、現時点で騒音対策工事に加え、11月24日排気ダクト対策工事を実施した。臭気対策は専門家と方法を協議中と報告を受けた。ばい煙測定は京都府が令和元年度内に実施する計画であり、結果待ちである。市としては、関係法令に沿って対策を進める。事業者が実施した効果を確認するため、臭気と低周波音の調査を発注し、現在、環境測定の準備中である。測定結果を地域と事業者に伝えるところにも、結果によっては事業者に要請したい。

その他の質問

- ・平成30年度決算を踏まえて、新年度予算に生かすために

(市民総務部長)

Q 移住定住対策の取り組みの現状は

A ワンストップ体制で対応している



新公会
大槻 泰徳 議員



農作業に励む移住者

問 移住定住対策の方向性、具体的対策、中長期的な視野と目標の明確化は。

答 提言を受け、「まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略」をさらに充実させていく。空き家バンク・セミオーダー型暮らし体感ツアーなど移住施策を推進する。また、専任職員5人によるワンストップ体制で対応している。（市長）

問 過去3年間の移住者数は。

答 平成28年度9世帯23名、29年度6世帯11名、30年度15世帯41名で計30

世帯75名である。

問 近隣他市との比較は。

答 綾部市・舞鶴市と比較すると本市の方が多い。

問 農地を取得する場合の要件の緩和は。

答 遊休農地解消の目的から空き家バンクに登録された空き家とセットで要件を緩和する方向である。

問 農地取得に関してワンストップ窓口の対応は。

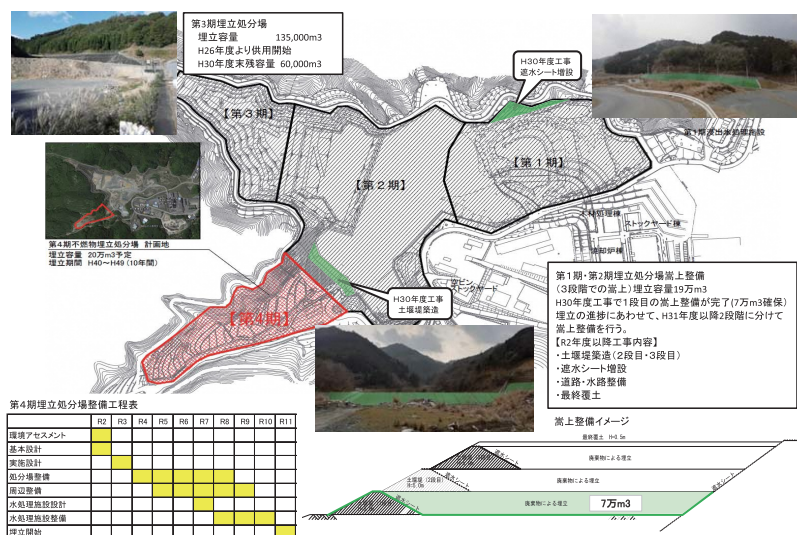
答 従来から移住定住サポートセンターにて行っており、農業委員会などと連携してスムーズなワンストップサービスを行いたい。（地域振興部長）

その他の質問

- 自治会・農区（地区）に対する中山間・多面的機能支払交付金の算出方法及び使用対象について

総務防災委員会

管内視察を行い、ごみ処理の現状と課題を調査 ～環境パークを訪ね、埋立処分場整備状況などを視察～



埋立処分場整備計画

本市では、産業廃棄物の受け入れによる埋立処分場の短命化が顕在化し、その延命化が大きな課題となってきた。いかに、ごみ排出量を減らし、ごみ処理施設を維持していくかを考え直す管内視察となった。

管内視察を受け、質疑問答を受けた。

次に、リサイクルプラザ内の運転状況を視察し、詳細説明を受けた。

ごみ焼却施設への破碎ごみ搬入状況や、スプレー缶の解体処理状況を確認し、詳細説明を受けた。

さらに、埋立処分場へ移動して現地視察を行い、第1期、第2期処分場の嵩上げ整備の進行状況や第3期処分場の埋立状況の確認、第4期処分場の予定地の様子を確認し、それぞれ詳細説明を受けた。

活動日 11月11日(月)

福知山市環境パークを訪ね、管内視察を実施した。

まず、福知山市一般廃棄物処理基本計画埋立処分場延命化実施計画の見直しについて担当課から説明を受け、質疑応答を行った。



埋立処分場の視察風景



保育人材確保・定着化対策や特徴ある 小中一貫教育の先進地を訪ねる

とだの保育創造プロジェクト
会議について

視察日
10月30日(水)

視察先
埼玉県戸田市

地理的環境や財政力は本市と大きく異なるが、産学官協働による保育人材確保や定着化のアイデアは、大きな経費を必要とせず、参考にできるところが多い。

保育士としての就職を考える方を対象に、園の見学や先輩保育士と交流する「保育所見学ツアー」や、ハローワークとの共催による「保育のお仕事面接会」が、人材確保につながっている。また、主に保育士歴4年未満の保育士を対象に、他園の保育士と日頃の悩みなどを共有する「若手保育士交流会」や、各園で抱える課題と好取組事例



行政視察（戸田市）

を全園で共有する「保育園つながりプロジェクト」が、保育の質を高め、離職防止にも効果をあげている。

本市の現状では今以上の財政的支援は厳しいものがあるが、保育の楽しさを伝える取り組みや、保育士からの相談対応を充実させる必要を感じた。

特徴ある小中一貫教育の推進
について

視察日
10月31日(木)

視察先
栃木県那須塩原市

平成28年度から中学校区ごとに全市（10校区）で小中一貫教育が展開され、各校区で地域との協働など特色ある取り組みが実践されている。校舎一体型は1校区、校舎分離型は9校区である。

また、「人づくり教育」の一環として、英語教育の充実が大きな特徴であり、市独自に9年間一貫のカリキュラムを作成し、小学1年生から英語によるコミュニケーション能力の育成などが行われている。

9年間の4・3・2制による小中一貫教育の実践は、教員と児童生徒の一体感も強くなり、人材を育む教育として効果が大きいと感じた。



「小さな拠点づくり」岡山市津山市・新見市を視察 有害鳥獣の対策強化を京都府へ要望

小さな拠点づくりを視察

活動日
10月30日(水)～31日(木)

視察先
岡山県津山市・新見市



ガソリンスタンドに併設された生活用品販売施設

津山市阿波地区は、急速な人口減少により、公共施設の廃止・縮小、ガソリンスタンドの撤退が起こる中で、住民自治組織「あば村運営協議会」を組織した。住民が出資して合同会社を設立し、ガソリンスタンドの復活に併せて、生活用品の販売、高齢者のサロン、移動販売などを行っており、多少高額でも存続を希望する住民が多く、自分たちで地域を守る意識の高さを感じるとともに、地域づくりに学ぶべき点が多かった。

また、新見市については、旧哲西町における拠点施設「きらめき広場・哲西」の視察を行った。

有害鳥獣対策強化に関する京都府への要望活動

活動日
11月26日(火)

場所
福知山地方総合庁舎

要望内容は、①中丹地域有害鳥獣処理施設の管理運営にかかる財政支援②有害鳥獣捕獲対策の強化と財政支援③有害鳥獣防除対策にかかる財政支援等④ツキノワグマの個体数管理と人命優先かつ迅速な対応の4項目である。



京都府へ要望書を提出

京都府から要望に対する回答を受けた後、意見交換を行った。京都府の有害鳥獣被害額は、平成20年頃は7億5千万円であったものが、平成25年度は5億円、平成30年度は2億9千万円と減少している。京都府としても令和元年度は5億5千万円の予算で防除・捕獲など総合的対策を行っており、野生鳥獣対策はこれまで山側対策であったが、ここ数年は集落側の対応にシフトしている。普及センターや福知山市と連携して有害鳥獣対策を進めていくとのことであった。

地域の声を市政に反映

～京都府女性の船「ステップ あけぼの」福知山支部の皆さんと意見交換～



今回は、全議員が参加し、地域の女性リーダーとして、子ども食堂の運営などさまざまな活動をされている京都府女性の船「ステップ あけぼの」福知山支部の皆さんと意見交換会を開催しました。

地域別に4グループに分かれて地域の課題などについて意見交換を行い、高齢者の交通手段

や居場所づくり、子ども食堂の必要性、民生委員・児童委員のなり手不足、事業棚卸しのあり方など多岐にわたり多くの課題やご意見・ご提案をいただきました。

開催日 11月11日(月)
会場 市民交流プラザ3階

第15回 議会報告会
「市議会と語ろう！」を開催

今後、さらに「開かれた議会」を目指し、より良い議会報告会となりますよう取り組んでまいります。

「議員さんは近寄り難かったが印象が変わった」「大変有意義な会で嬉しかった」などのご意見もいただきました。

参加された皆さんからは、「少人数でのグループ分けで話しやすい」と好評だった。意外と議員さんも頑張っているんやなあ」

や居場所づくり、子ども食堂の必要性、民生委員・児童委員のなり手不足、事業棚卸しのあり方など多岐にわたり多くの課題やご意見・ご提案をいただきました。



女性の視点から熱心に意見交換

令和元年度 上半期の政務活動費を各会派へ交付

令和元年度上半期(改選のため5月から9月分)の政務活動費を各会派へ交付しました。また、政務活動の実績報告書、領収書、視察研修報告書の写しを市役所1階情報公開コーナーおよび市議会のホームページで公開しています。

(単位:円)

会派名・無会派 議員名(人数)	上半期交付額確定額 (令和元年5月～9月)	会派名・無会派 議員名(人数)	上半期交付額確定額 (令和元年5月～9月)
福知山市議会 公明党(3人)	271,711	日本共産党 福知山市議員団(5人)	189,249
蒼士会(3人)	142,597	大志の会(2人)	0
福知山未来の会(3人)	26,240	新政会(7人)	56,190
無会派 荒川浩司(1人)	155,278	計	841,265

第1回 行政視察 研修報告会を開催

11月12日(火)

3委員会1会派が報告

市議会の委員会や会派による行政視察や研修の成果を、市民の皆さんに報告し市政に反映させることを目的に報告会を開催しました。先進事例や本市での施策充実に向けた活動方針などについて報告しました。報告書や録画配信は市議会ホームページからご覧いただけます。

予算および決算審査・ 請願審査ライブ中継が スマートフォン対応に

市議会映像配信システムの更新を行い、予算および決算審査、請願審査など、全議員協議会室で行うライブ中継についてスマートフォン対応を行い、利便性が向上されました。また、本会議ライブ中継は、同時視聴可能数が大幅に増加されて、同時に約200人が視聴可能となりました。

編集後記

昨年5月からの新任議員も含め12月議会では、いつもより多い20議員が一般質問に登壇しました。また市民の皆さんから請願も多数寄せられました。紙面の都合上、審査内容について簡潔に記載させていただきましたこととなりました。

さて、昨年は、新元号「令和」が始まり、人々は平和で希望のある時代の幕開けを願いましたが、災害や事件は一向になくなりませんでした。令和の2年目の今年も、時代の流れは止められず、かつてない変化、変化の連続ですが、これが良い方向に変わることがを望み、また変えていきたいものです。(広報広聴委員会)

「元気やで福知山！」

No.32

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：荒川 浩司 ・ 金澤 栄子

認知症を支えよう!一緒に走ろう!「RUN伴福知山」

「RUN伴福知山」に参加したきっかけは？



坂元さん・上野さん・久保さん

認知症になっても安心して暮らしていける地域づくりを目指して、認知症の人と一緒にタスキをつないで走るRUN伴(ランとも)。北海道から全国へ広がり、福知山では今年の10月19日に3回目が開催され、今回は「RUN伴福知山」の坂元勝良代表、福知山公立大学生チーム「DOKKO」のリーダー上野裕也さん、副リーダー久保あずさんにお話を伺いました。

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。

おり、知人から声をかけられ、第1回から参加し、今年で3回目。「RUN伴」のことも知らず、認知症のことに関心があつたわけでもなくRUN(走る)に興味を持って参加し、なぜか責任者となっていました。」



「RUN伴福知山」の坂元さんから、「RUN伴京丹後」の石本さんへ、タスキの引き継ぎ式

上野さん 学校では地域経営学部3年生。「坂元さんから大学の先生にお誘いがありRUN伴のことを知り、認知症のことは知らなかったですが、RUNに目がいきました。」

久保さん 今年、初参加で1年生。「大学のグループ「DOKKO」の上野先輩から誘われ、やはりRUNに興味があり参加しました。」

やってみたいの感想は？

坂元さん 1年目は走る。2年目は認知症のことが分かり、3年目は、どう広げていこうかと意識が変わりました。

上野さん 2年目の今年は、走るより認知症に興味が増えました。当日に走り終わって京丹後へ行ったら、RUN伴のTシャツを着た人と偶然であい、自分から声をかけ交流が持て、自分が変わった感じがしました。

久保さん 本番に備えて走る練習や「まちかどキャンパス吹風舎」での認知症ミニゼミにも行きました。

RUN伴に参加し、普段の生活では関わらない人との出会いや、色んな勉強ができました。



「RUN伴福知山」メンバー勢揃い

今後にむけて

坂元さん 1年目の参加者は15人、2年目は34人、3年目は49人と増えています。今年も認知症の方の参加は1名でした。家族や当事者の方が参加して、達成感が味わえるよう、認知症への理解・支援を地域で広め、年間の活動もしていきたい。

上野さん 一般的に認知症に対して、いいイメージがないのは残念。大学生にも広めていきたいし、学生だからできることで攻めていきたい。

久保さん 認知症に関しては、RUNから入るそれぞれの入り口があっていい。認知症への理解が広がったらいいな。

感想

「RUN伴福知山」は、NPOが受け皿となり、大学生の他にも、福祉や医療、行政などの異業種で構成され、新しい形の地域課題解決の可能性を持った団体です。今後の活動には、大いに期待ができそうです。

議会だよりに広告を掲載しませんか

広告規格 1枠あたり 横87mm×縦45.5mm
掲載料 1枠 8,000円(税別)
詳しくは、市議会事務局まで TEL0773-24-7031

カーリカバリーセンター
工場直プライス
キズ・ヘコミ・事故修理
永久保証付

光塗装
カーリカバリーセンター

福知山市宇内2323番地の1
http://www.hikaritosou.co.jp/
0773-22-3605

「RUN伴福知山」お問い合わせ先
NPO法人市民力支援工房つむぎあい福知山
TEL0773-124-15881